

【帯広開発建設部】自治体や自衛隊と河川合同巡視を実施しました

- 減災対策協議会の取組方針に基づき、本格的な出水期に向けて、水防活動を実施する自治体や災害支援を行う陸上自衛隊と合同で、芽室町、音更町、帯広市管内の危険箇所等の巡視を実施。
- 洪水時に堤防が決壊した際の被害想定の確認、危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラを活用した河川の監視方法等について確認。
- 合同で河川巡視を行うことにより、危険箇所を共有し、洪水時の対応に活用すると共に関係機関の連携の強化を図る。

巡視箇所



実施概要

実施日: 令和2年8月6日(木)、7日(金)
 実施場所: 芽室町、音更町、帯広市管内の主な危険箇所・重要水防箇所
 主催者: 帯広開発建設部帯広河川事務所
 参加人数: 16名
 参加機関: 芽室町、音更町、帯広市、陸上自衛隊第5旅団

訓練実施状況

